

プリモマックス®

液剤

農林水産省登録第21959号
有効成分:トリネキサパックエチル:11.2%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:250mℓ×4本
有効年限:3年
危険物:第4類第3石油類

特長

- ◎芽数・根量の増加によりターフの品質が向上し、ストレスに強い美しいターフになります
- ◎茎葉の伸長抑制効果で刈込み回数と刈カスを軽減し、コース管理の省力化・低コスト化に貢献します

使用方法

作物名	使用目的	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トリネキサパックエチルを含む農薬の総使用回数				
		薬量	希釈水量								
日本芝	草丈の伸長抑制による刈込み軽減	50～100 mℓ/10a	0.8～1.6 ℓ/10a	生育盛期	5回以内	無人航空機による散布	5回以内				
日本芝(のしぼ)			150～200 ℓ/10a								
日本芝(こうらいしぼ)	芽数増加及び根量増加	50～75 mℓ/10a	50～100 ℓ/10a			全面均一散布					
西洋芝(ブルーグラス)			100～200 ℓ/10a								
西洋芝(ブルーグラス)	草丈の伸長抑制による刈込み軽減	50～150 mℓ/10a	50～100 ℓ/10a			無人航空機による散布					
			100～200 mℓ/10a					150～200 ℓ/10a			
西洋芝(ペントグラス)	芽数増加及び根量増加	50～100 mℓ/10a	0.8～1.6 ℓ/10a			11回以内		全面均一散布	11回以内		
			70～75 mℓ/10a							150～200 ℓ/10a	
西洋芝(パーミュダグラス)	草丈の伸長抑制による刈込み軽減	50～75 mℓ/10a	50～100 ℓ/10a							5回以内	5回以内
			70～140 mℓ/10a								

効果・薬害等の注意

- 散布液は調製した日に使いきってください。
- 噴霧器などを用い芝の茎葉に均一に散布してください。
- 散布直後に降雨が予想される場合の散布及び散布直後の芝の刈込みはさけてください。もし、散布直後に降雨があっても再度散布しないでください。また、本剤の散布後の芝地に立ち入る場合は芝の茎葉部が十分に乾燥した後にしてください。
- 本剤は良く管理された芝で生育最盛期に使用した場合に最も良い結果が期待できます。本剤に対する芝の感受性は芝の管理状況ならびに環境条件により変動する場合がありますので、次の点に十分注意してください。
 - ・芝がストレス状態(踏み跡、極端な少肥条件、極端な過湿・過乾条件、刈込み直後、高温期など)にある場合ならびにターフ形成前の芝では、生育抑制効果が大きくなり過ぎたり、芝草の葉色が一時的に変化することがあるので、表中の使用量の範囲内で少なめの薬量を使用するか使用をさけてください。
 - ・多肥条件下などで芝の生育が極端に旺盛な場合は、所定の使用量の範囲内で多めの薬量の使用により良い結果が期待できます。
- 年2回以上使用する場合は、2回目以降の処理は残効が切れる時期に行うと効果的です。
- 周辺作物にかからないように注意してください。
- 散布に際しては影響が懸念されるのでミツバチ及び巣箱にかからないように注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④ 散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意をし、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - ⑤ 散布終了後は次の項目を守ってください。
 - (a)使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者をきめて保管してください。
 - (b)機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用后十分に水で洗浄してください。また、洗浄した廃液ならびにやむを得ず使い残した散布液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 使用後の空き容器は、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光を避け、食品と区別し、なるべく低温で子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。